

<研修プログラム>

聞いてもらえる！プレゼンが通る！

1分でわかりやすく説明する技術 ～数字・論理・話し方～

概要：

あの人と言っていることは同じなのに、なぜか結果に差が出る。いつも説得力がないとダメ出しされる。これらはすべて伝え方の問題です。平易な言葉で「できそう」「わかりそう」「面白そう」と思ってもらおう。ビジネスコミュニケーションは「わかりやすい」と「なるほど」を演出できればOKです。講師はビジネス数学の専門家・深沢真太郎氏。「難しいこと」を「わかりやすく伝える」ために実践していることを惜しみなくシェア。誰でもできるのに意外と誰もしていないちょっとしたコツを紹介し、楽しくトレーニングします。

設計：

終日研修 例（10:00～17:00） グループワーク形式

対象：

- ・論理的に伝えることが苦手な方
- ・話し方に説得力を持たせたい方
- ・自身のプレゼンテーションの質を高めたい方

講師：

深沢真太郎 ビジネス数学の専門家／人材教育コンサルタント

到達目標：

- ◎1分で簡潔にかつ論理的に話せるコツを身につける
- ◎説得力ある話をするための「型」を身につける
- ◎ビジネスの重要な勝負どころで使える言い回しが身につく

プログラム（案）：

理論編

- ・雑談力を身につけて、ビジネスの成果は上がったか？
- ・なぜあなたの話は聞いてもらえないのか？
- ・なぜあなたのプレゼンは通らないのか？
- ・「伝え方のスイッチ」を切り替える発想
- ・3つの意識 「少ない言葉」＋「ていねい」＋「正しそう」
- ・2つのプレゼント 「わかりやすい」＋「なるほど」

実践編

- ・本題の前に勝負は決まっている
- ・勝負どころで必須の「数学コトバ」
- ・「わかりやすい」を作る構造化
- ・世界中で伝わる数字の魔法
- ・「正しそう」な言い回し
- ・「数学的根拠」が最強である

総合演習（その1）

- ・次のテーマで、10分間の説明内容を考え、実際にプレゼンせよ。
「本セミナーのPR プレゼン～ビジネスパーソンが受講したくなるように～」
- 必ず以下の要素を入れること
「本題の前」「数学コトバ」「たとえ話」「数字」「数学的根拠」

総合演習（その2）

- ・あなたにありそうな「勝負どころ」を設定し、そのプレゼン内容を考える
- ・「説明する必要があること」をあえて1分間で説明する

さいごに

「AI」よりも「愛」である

お問い合わせ

＜数字に強い人材を育てる／数字に強い組織に変える＞

BMコンサルティング株式会社
– Business Mathematics Consulting –

代表取締役 深沢真太郎 (Shintaro Fukasawa)



〒107-0062 東京都港区南青山2丁目2番15号 ウィン青山1403
電話 03-6869-9466 FAX 03-6893-3931
携帯 090-1603-5708 MAIL info@bm-consulting.jp

ビジネス数学.com ～深沢真太郎オフィシャルウェブサイト～
<http://business-mathematics.com>
